

# 戸田市 施策評価シート

作成日	令和 2年 6月26日	作成者名	後藤 英明	評価者名	櫻井 聡
-----	-------------	------	-------	------	------

## 1. 施策の位置づけ <PLAN>

基本目標	03 安心して安全に暮らせるまち	中心となる課	市民生活部・防犯くらし交通課
分野	04 交通安全	関係課	
施策	33 交通安全対策の推進		
施策の目的	地域社会と協働して、市民が交通事故に遭わないよう交通安全意識の普及啓発を行い、交通安全対策を推進します。		

## 2. 施策の主な取り組み <DO>

取り組み①	交通安全対策事業
取り組み②	コミュニティバス運行事業
取り組み③	
取り組み④	
取り組み⑤	
その他の取り組み	
その他の取り組み	

## 3. 施策の指標における成果（主な指標）<CHECK>

指標名	指標の説明 (算定式)	単位	目標値	達成値					
				H27	H28	H29	H30	R1	R2
交通安全教室参加人数	交通安全事故の教室に参加した市民の人数	人	6,200	5,700	7,755	8,708	12,227	8,711	
交通安全啓発活動	市民向けの交通安全啓発活動実施回数	回	12	10	14	19	24	15	
その他施策の取組事項に係る成果									

## 4. 施策の展開 <ACTION>

課題	交通事故の防止のためには、市民の交通安全意識が向上することが課題となっており、特に子どもや高齢者への啓発や、自転車の事故率が高いことから、自転車利用者に対する啓発活動を充実させる必要がある。 また、交通危険箇所には注意喚起標示を行っているが、交通安全施設の維持と効果的な修繕や設置の必要がある。	対応策	自転車安全利用対策実施計画に基づき、様々な安全教育等を行っていくとともに、警察との連携を強め、交通安全団体と協働し、幅広い世代の市民に対して、交通安全意識高揚のための啓発事業を実施していく。特に、子ども、高齢者、自転車利用者に対する啓発を強化する。 交通安全施設の点検や道路の安全点検については、重点地区を設け、関係機関と共同で実施し、要改善施設については早急な対応を図っていく。 運転免許証自主返納促進事業により、運転に自信のなくなった高齢者の交通事故を未然に防止する。
----	--	-----	--

## ○結果と今後の方向性（シート作成次長記入）

進捗状況 (A 躍進中、B 予定通り、C 遅れ気味)	説明 (総評)	スクアードストレイト技法を用いた自転車交通安全教室をはじめとする各種交通安全教室や、四季の交通安全運動等の交通安全に関する街頭啓発を実施しており、啓発に係る事業は予定通り実施できている。
<b>B</b>		
今後の方向性（人員/予算） (↑増加、→維持、↓削減)	説明 (人員/予算)	交通安全対策は継続して行っていくことが重要であり、今後も、子どもから高齢者までの幅広い世代に向けた交通安全教室のほか、自転車の安全利用の普及啓発や運転免許証の自主返納を推進するなど、交通事故の防止に努めていくため、人員・予算とも維持していく必要がある。
<b>→</b>		

## (評価者コメント)

スクアードストレイト技法を用いた交通安全教室などの実施や、街頭における啓発活動は、市民の交通安全意識の醸成に一定の成果があったと考える。今後も、警察や各交通安全関係団体、車両保有事業所等と連携しながら、特に自転車の安全利用については力を入れ、幼少期や若年層への交通ルールの教育など、工夫しながら交通事故の防止に取り組む必要がある。
---

# 戸田市 施策評価シート

作成日	令和 2年 6月26日	作成者名	後藤 英明	評価者名	櫻井 聡
-----	-------------	------	-------	------	------

## 5. 事務事業の検討 【一般会計】

(単位：千円)

大 事 業	中 事 業	事務事業名		事務事業評価の結果								★事務事業の方向性			R 3 予 算 額	事業費  うち 一般財源		
		事業コード		事業 区分	R1決算額		評価結果						事業 の 方向 性	実 施 計 画 候 補			施 策 内 優 先 度	コメント
		事業内容			R2予算額		事業 の 方 向 性	実 施 計 画 候 補	施 策 へ の 貢 献 度	経 費 水 準	事 業 手 法	受 益 ・ 負 担 の 公 平 性						
					事業費	うち一般財源												
		R3計画額	人件費															
01 交通安全対策事業 (防犯くらし交通課)																		
		交通安全対策事業			8,001											交通安全意識の向上に係る事業であり、継続的な実施が必要となる。	7,300	
					9,050													
01	08	01	02	01	01		1	○	B	B	B	B	1	○	A			6,800
		各季の交通安全運動、保育園、幼稚園、小学校、中学校、			6,800													
		交通安全施設事業			6,506													
		交通安全施設事業			13,975											計画的に適切な修繕や設置を行うことが必要となっている。	13,930	
					14,348													
02	08	01	02	01	02		1		B	B	B	B	1	B				13,930
		交通事故状況などから多発地点等把握し、交通安全施設の			14,147													
					2,739													
計 (千円)					事業費	21,976											21,230	
					うち一般財源	21,976											20,730	

事業の方向性： 1 現状で継続    2 拡大して継続    3 縮小して継続    4 他事業と統合    5 休止    6 その他見直し  
 7 令和3年度で終了    8 令和2年度で終了    9 令和元年度で終了

# 戸田市 施策評価シート

作成日	令和 2年 6月26日	作成者名	後藤 英明	評価者名	櫻井 聡
-----	-------------	------	-------	------	------

## 5. 事務事業の検討 【特別会計】

(単位：千円)

大 事 業	中 事 業	事務事業名		事 業 区 分	事務事業評価の結果							★事務事業の方向性			R 3 予 算 額	事業費  うち 一般財源	
		R1決算額			事 業 の 方 向 性	実 施 計 画 候 補	評価結果				事 業 の 方 向 性	実 施 計 画 候 補	施 策 内 優 先 度	コ メ ン ト			
		R2予算額					施 策 へ の 貢 献 度	経 費 水 準	事 業 手 法	受 益 ・ 負 担 の 公 平 性							
		事業費	うち一般財源														人件費
事業コード		R 3 計 画 額															
事業内容																	
01 交通災害共済事業 (防犯くらし交通課)																	
	01	交通災害共済事業		任意	3,399										共済事業であり、継続実施が必要だが、効果的な周知を実施していく。	5,304	
		07	01		01	01	01	01	1	B	B	B	B	1		B	
		加入しようとする者が掛金を添えて申し込み、加入者が交			5,590												
		加入しようとする者が掛金を添えて申し込み、加入者が交			5,304												
		加入しようとする者が掛金を添えて申し込み、加入者が交		△740												0	
		加入しようとする者が掛金を添えて申し込み、加入者が交		2,054													
計 (千円)					事業費	3,399	5,590	5,304	5,304								
					うち一般財源	0	0	△740	0								

事業の方向性： 1 現状で継続    2 拡大して継続    3 縮小して継続    4 他事業と統合    5 休止    6 その他見直し  
 7 令和3年度で終了    8 令和2年度で終了    9 令和元年度で終了